

アガペ No.36

総主事
堤 弘雄

歴史の節目

幕末維新期に、武力よりも国内外の交易の重要性を他に先駆けて唱えた日本の近代国家建設の立て役者である横井小楠が生まれたのが1809年ですから、今年は小楠生誕200年の年に当たります。こうした横井小楠の思想のもとに、熊本藩は西洋の文物技術・思想を輸入することを主目的に、熊本に洋学校を開き、1871年にその教師としてアメリカ人のLLジェーンズを招きました。そのジェーンズが亡くなったのが1909年ですから、今年はLLジェーンズ没後100年の年となり歴史の節目に当たります。

さて、このジェーンズのキリスト教の信仰と情熱が青年達を動かし、1876年に洋学校の生徒35名は花岡山に集会して、「奉教趣意書」に誓約しました。こうした契約によってキリスト教の精神で結ばれた人々のことを熊本バンドと呼んでいます。洋学校はわずか6年間で閉鎖されましたが、金森通倫、横井時雄（横井小楠の長男）、小崎弘道、吉田作弥、海老名弾正、徳富蘇峰ら青年達の多くは、新設間もない京都の同志社英学校に転校し学び、後に彼等は政治・文化・産業・教育などの分野で活躍し、日本の近代国家形成に大きく貢献しました。

YMCA関係では、1880年に日本ではじめて創立された東京YMCAの初代会長に小崎弘道が、2年後の大阪YMCA会長に宮川経輝などが関わっています。熊本YMCA初代理事長の福田令寿は熊本バンドのメンバー海老名弾正を校長とする熊本英学校で学び影響を受けています。歴史の節目にあたり、これらの熊本の貴重な歴史が文化的財産として認識され、クローズアップされることを願っています。

明治初期、キリスト教の教えを信じ日本に広めようと結成された熊本バンドの結盟を記念する「133周年記念早天祈祷会」が1月30日（金）早朝、花岡山山頂であり、YMCAや教会関係者、学生らおよそ250名が祈りを捧げました。



日本では毎年3万人以上が自殺している現実に対しては、政治や経済の力ではなく、キリスト者のはたらきが求められるのではないかと私は思っています。皆さんにとって、この祈祷会がキリストとのよき出会いの場、信仰を深める機会となることを願っています」と奨励。

また、24日（土）には「ボランティアデー」として、花岡山の清掃活動が行われ、福田さんより寄贈された松の苗の植樹もありました。

たき火を囲み熊本バンドを偲ぶ



熊本にしワイズメンズクラブ 設立総会開催



熊本では阿蘇クラブに次いで8番目、九州部では15番目となる「熊本にしワイズメンズクラブ」の設立総会が1月24日（土）、中央YMCAジェーンズホールにおいて開催されました。熊本YMCA理事、総主事、ワイズメンズクラブ国際協会西日本区理事、役員などの来賓を含め84名の出席があり、厳粛な中にもあたたかい雰囲気の中で、新しいクラブの門出を祝う会となりました。

2008年3月30日の2007年度第3回九州部評議会（九州部長岩本悟さん）において熊本西地区に基盤を置く新クラブの構想が発表され、設立準備委員長に田上正さんを選出。以後スポンサークラブである「熊本むさしクラブ」をはじめ在熊7クラブのご協力のもと、7回の仮例会を経て、設立総会までに20名のメンバーが参集しました。現在は4月26日（日）のチャーターナイトに向け鋭意準備中です。



図りながら地域に密着した奉仕活動を行い、YMCA学院と積極的交流しサポートすることを活動指針として、充実したワイズライフを送れるようにメンバー一同取り組んでいきます。

YMCAの会員の方々にも新しいクラブをあたたく見守り、ご指導いただきたいと思います。

熊本にしワイズメンズクラブ会長
水元 裕二さん



体操教室に通う子どもたちが一年間の練習の成果を発表する「第22回ジュニア体操フェスティバル」が、総勢197名参加のもと開催されました。規定演技では、マット・跳び箱・鉄棒・トランポリンのいずれかに出場し、緊張しながらも精一杯演技。得意な技を演技中に組み込んで発表する自由演技では、バク転などの難しい技の発表もありました。また、リーダーや選抜チーム、東海大学九州体操競技部のデモンストレーションもあり、日頃見ることもできない技に子どもたちは目を輝かせていました。

のびのびと子どもたちが 体操演技を披露

開催日時／2009年2月15日（日）8時〜16時
開催場所／中央YMCA体育館



「第11回企業人と留学生の交流会」が行われ、ピザやだご汁作り（写真上）、陶芸（写真下）に挑戦して交流を深めました。留学生からは「学校では体験できない日本文化を学べました」、企業の参加者からは「留学生の前向きな姿を参加できなかった社員にも伝えたい」との声が聞かれました。

料理や陶芸で国際交流
開催日時／2009年1月24日（土）9時〜16時30分
開催場所／リフレスおおむた・城野印刷所